

演出空間用配線機材 コンセントボックス

保管用

品番 **NK39372**(C型20A 3コ口) **NK39472**(C型20A 4コ口)
NK39373(C型30A 3コ口) **NK39473**(C型30A 4コ口)

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

安全に関するご注意

警告



- 演出空間用配線機材です。演出空間の用途以外には使用しないでください。一般用の配線機材として使用する製品ではありません。
- コンセントボックスを改造しない。
絶縁不良による感電、故障や破損の原因となります。

注意

○使用環境・条件について

- 屋内専用機材です。屋外、湿気が多い場所、雨水のかかる場所、振動の強い場所
腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
さび等による機能劣化、感電の原因となります。
- 劇場演出空間内での照明作業に伴う配線機材の取付・設置・移動・撤収は、
「舞台・テレビジョン照明技術者認定者」などの専門家が行ってください。

○取付・設置について

- ボタン上取付専用です。ボタンへの取付は工具を使用して、確実に固定してください。
間違った取付は、落下によるケガの原因となります。
- 取付・設置は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
不備があるとコンセントボックスの破損や思わぬケガの原因となります。

○使用前の準備について

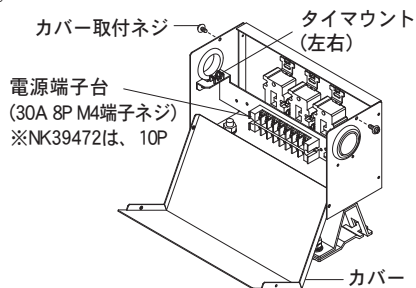
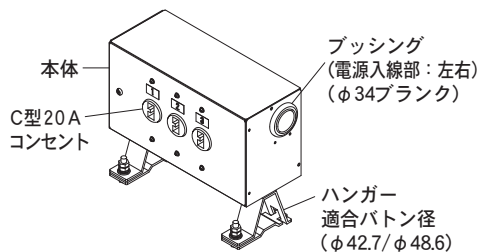
- 取付・設置前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用ください。

○使用について

- 周囲温度は、5～40℃で使用する。
周囲温度が高い場合・使用時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 構成部品の交換は、指定の交換部品を使用してください。
コンセントボックスの故障や破損の原因となります。
- コンセントボックスは丁寧に扱ってください。
乱暴に扱いますと故障や破損の原因となります。

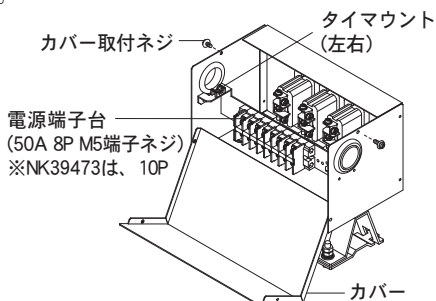
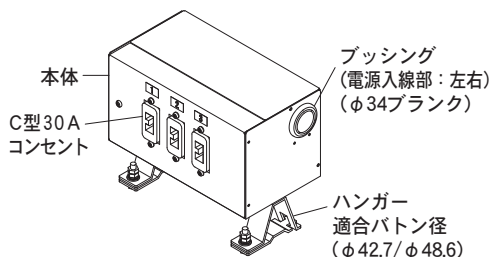
各部のなまえ

C型20Aタイプ・NK39372の例で説明しています。



付属品
結束バンド 2本

C型30Aタイプ・NK39373の例で説明しています。



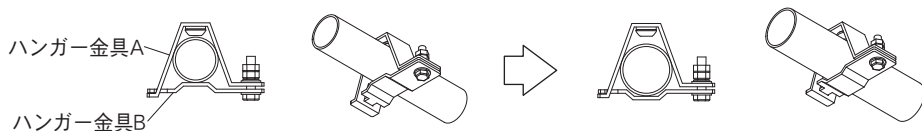
取付方法

1. バトンへの取付

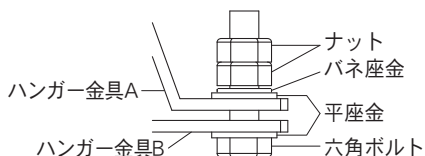
- ①取付用バトンの径を確認してください。
- ②取付可能なバトンの径は、φ42.7 または φ48.6です。
ハンガー金具Bの取付方向を変えることで、2種類のバトン径に対応します。

φ42.7バトン取付設定 (工場出荷時)

φ48.6バトン取付設定



- ③ハンガー金具Aとハンガー金具Bでバトンを挟み込み、六角ボルトとナットで締め付ける。



取付方法

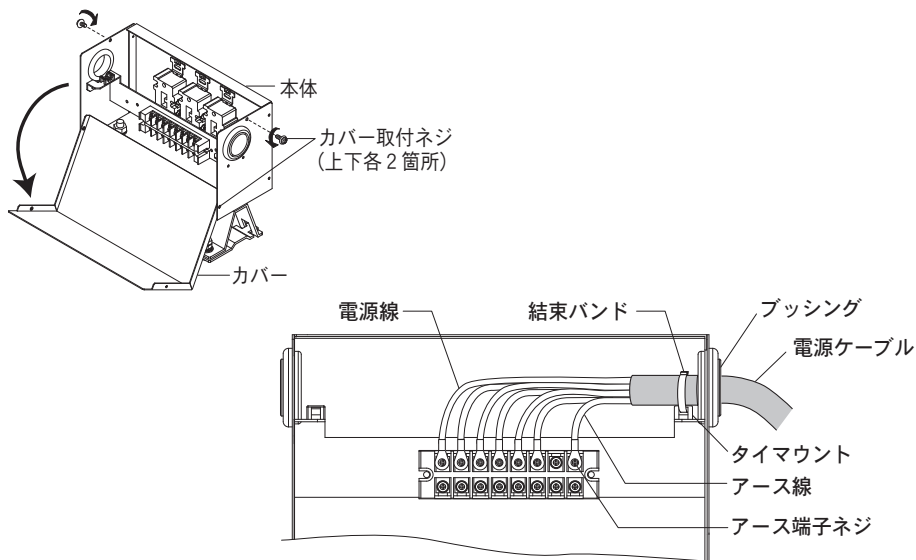
2. 電源ケーブルの準備

- ①電源ケーブルは下表の通り、別途準備ください。
※電源線の1芯はアース線です。
- ②電線の末端処理は下表の通り、丸型(R)端子を確実にカシメてください。

品番	ケーブル種類	末端処理
NK39372 (C型20A 3コ口)	5.5mm ² × 7芯	R5.5-4
NK39472 (C型20A 4コ口)	5.5mm ² × 9芯	R5.5-4
NK39373 (C型30A 3コ口)	8.0mm ² × 7芯	R8-5
NK39473 (C型30A 4コ口)	8.0mm ² × 9芯	R8-5

3. 電源ケーブルの引き込み・電源線の接続

- ①本体側面のカバー取付ネジ(上2箇所)を外し、カバーを開く。
 - ②ブッシング(片側)に Cutter 等で切込みを入れ、電源ケーブルを引き込む。
 - ③電源線を端子台の上側列の端子ネジに圧着端子で接続する。
(端子台の下側列は内部配線用です)
このとき端子台の表示ラベルの通り、電圧側、接地側に各々結線する。
アース線は、表示の通り必ず右端のアース端子ネジに接続する。
D種(第3種)接地工事が必要。
- 📖 4 ページ「回路図」参照。
- ④電源線の接続後、付属の結束バンドをタイマウントへ通し電源ケーブルを確実に固定する。

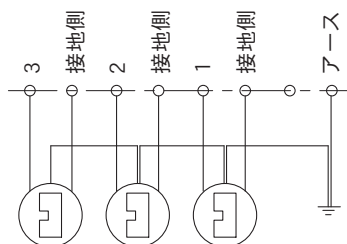


4. カバーの取付

- カバーを閉じ、カバー取付ネジ(上2箇所)で本体に締付ける。
カバー取付ネジ(下2箇所)を増し締めする。

回路図

例. NK39372



・器具背面側から見た状態

保守・点検について

◆ 保守とお手入れ

- 常に清潔を保って安全に使っていただくために、定期的に掃除をしてください。器具の汚れは中性洗剤を浸した柔らかい布で拭き取ってください。アルコール・シンナーなどの揮発性のもの拭かないでください。変質・変色の原因となります。
- 配線機材には寿命があります。設置して10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
 - ・3年に1回は工事店等による点検をお受けください。(チェックシート番号: CLX20212A) 点検せずに長期間使い続けると、まれに火災・感電などに至る場合があります。
- 機能を十分発揮し、安全・安心して使用して頂く為には、専門家の定期的な点検・調整・保全が必要です。定期点検は、弊社エンジニアリング会社とのメンテナンス契約を実施してください。

◆ 交換部品(保守のため部品を交換される場合、下記品番のものをお求めください)

部品名	部品品番	仕様	対象品番
コンセント	WF1820B	C型20A 125V	NK39372 NK39472
	WF1830B	C型30A 125V	NK39373 NK39473

チェックリスト

◆ チェックリストによる安全点検と劣化診断

商品を安全に使用いただくために、定期的、日常的に、部品毎の劣化具合を診断してください。危険な状態にならない様に、前倒しでの部品交換による保全、メンテナンスをお勧めします。

部位	点検項目	
コンセント	ヒビ割れ、カケがないか、充電部露出がないか。	異常がある場合は使用をやめて、新しい機材と交換してください。
	端子ネジの緩みはないか。 異常な変形がないか。	

保証について

- ◆ 保証について
商品の保証期間は1年間です。詳細に関しては弊社カタログをご参照ください。
- ◆ 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター
0120-878-709(フリーダイヤル) 0120-872-460(FAX)

N0513-030818